



あぐい議会 だより

No.191

令和3年11月1日発行

Agui



阿久比町

Agui



阿久比町

Agui



阿久比
プレイガーデン プロジェクト
Agui Play Garden Project



輝く子どもたちを
みどりが包むまち・あぐい



阿久比
プレイガーデン プロジェクト
Agui Play Garden Project



阿久比町

Agui



阿久比町

Agui



阿久比町



輝く子どもたちを
みどりが包むまち・あぐい



輝く子どもたちを
みどりが包むまち・あぐい



目次

P2 第3回定例会 主な議決内容

P6 常任委員会レポート

P13 追跡レポート あの答弁はどうなった！

P4 令和2年度決算報告

P7～「9月定例会」一般質問

P14 町民の声



マチイロ

まちを好きになるアプリ

自治体と地域住民をつなぐアプリ「マチイロ」に『あぐい議会だより』を掲載しています。

令和3年 第3回定例会

主な議決内容

会期／9月6日～22日

議案／条例等5件、補正予算6件、認定6件、同意1件、意見書3件、報告2件

可決

阿久比町議会会議規則の一部改正について

提案理由／育児、介護など議会への欠席事由を追加し、また議会への請願手続きを見直すための改正を行うため。

意見書

町民の声などを
内閣総理大臣
などに提出

採択

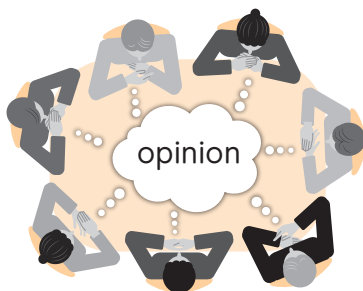
コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

提出者 久保秋男議員

要旨

新型コロナウイルスの感染拡大は、我が国の各方面に甚大な経済的・社会的影響を及ぼしており、地方財政は、来年度においても巨額の財源不足が避けられない。

令和4年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、確実に実現されるよう、強く要望する。



① 地方一般財源の十分な額を確保すること。

② 固定資産税の制度の見直しは、断じて行わないこと。

③ 土地に係る固定資産税の課税標準額の負担調整措置は、令和3年度限りとする。

④ 自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の更なる延長は断じて行わないこと。

⑤ 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

採択

定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書

提出者 石川英治議員

要旨

未来を担う子どもたちが夢や希望をもち、健やかに成長していくことは、すべての国民の切なる願いである。

教育の機会均等と水準確保のために、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率を2分の1へ還元することは、国が果たさなければならぬ大きな責任の一つである。

来年度の政府予算編成にあたり、定数改善計画の早期策定・実施と、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに、国庫負担率2分の1への還元にむけて、十分な教育予算を確保されるよう強く要望する。

採択

国の私学助成の拡充に関する意見書

提出者 竹内卓美議員

要旨

私立学校は、国公立学校とともに公教育の場として重要な役割を担っている。

愛知県では高校生の3人に1人が私学に通っており、約90%が進学する高校教育において、学費の「公私格差是正」「教育の公平」は全ての子どもと父母の切実な願いである。

国の責務と私学的重要性にかんがみ、「就学支援金」を一層拡充するとともに、私立学校振興助成法に基づく国庫補助制度を堅持し、私立高校以下の国庫補助金と、それに伴う地方交付税交付金を充実し、私立高等学校以下の経常費補助の一層の拡充を図られるよう強く要望する。

令和3年 第3回定例会

○賛成 ×反対 ―議長

番号	件名	小柳みゆき	澤田道孝	瀧塚政明	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	新美三喜雄	山本恭久	大村文俊	都築清子	久保秋男	渡辺功	結果
議案	33 阿久比町個人情報保護条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	34 阿久比町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	35 阿久比町税条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	36 阿久比町手数料条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	37 令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	38 令和3年度阿久比町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	39 令和3年度阿久比町介護保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	40 令和3年度阿久比町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	41 令和3年度阿久比町水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
	42 令和3年度阿久比町下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
認定	1 令和2年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	2 令和2年度阿久比町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	3 令和2年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	4 令和2年度阿久比町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
	5 令和2年度阿久比町水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	剰余金可決 決算認定
	6 令和2年度阿久比町下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	剰余金可決 決算認定
同意	4 教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	同意
議員提案	1 阿久比町議会会議規則の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
報告	3 令和2年度阿久比町健全化判断比率及び資金不足比率について	報告は賛否をとらない													
	4 令和2年度阿久比町一般会計予算継続費精算報告書														
意見書	1 定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	提出
	2 国の私学助成の拡充に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	提出
	3 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	提出

教育委員会委員の任命(再任)

同意

いな ば きよ ひと
稲 葉 清 仁 氏 (坂部)



令和3年 第5回臨時会

主な議決内容

会期/10月8日 議案/補正予算1件

○賛成 ×反対 ―議長

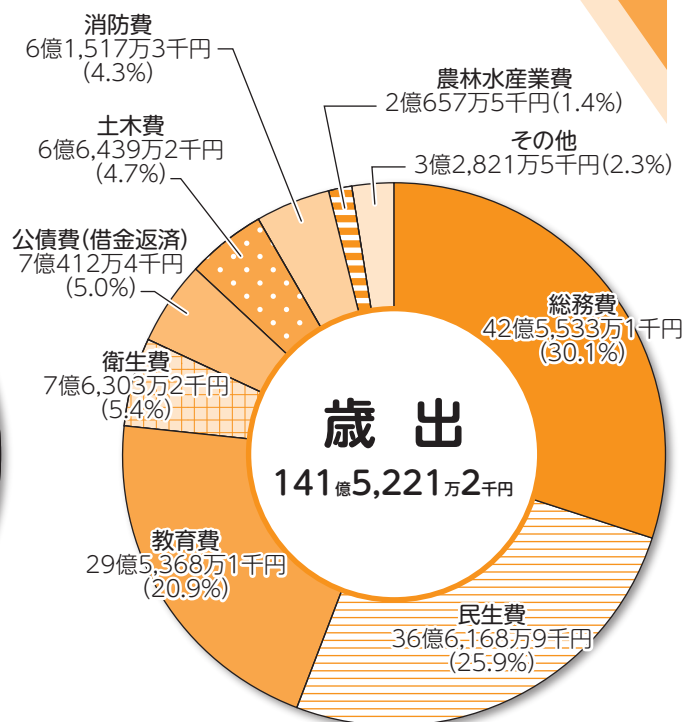
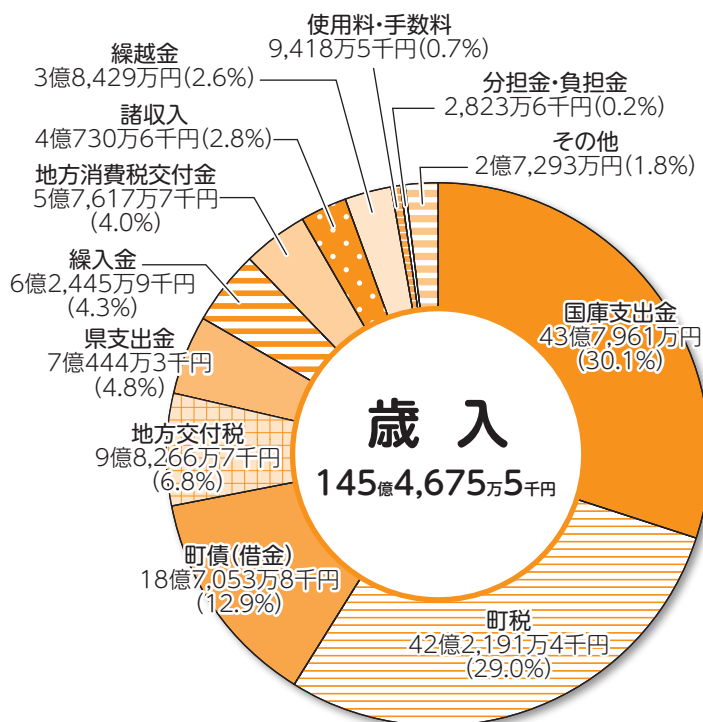
番号	件名	小柳みゆき	澤田道孝	瀧塚政明	竹内卓美	山本和俊	石川英治	山本良輔	新美三喜雄	山本恭久	大村文俊	都築清子	久保秋男	渡辺功	結果
議案	43 令和3年度阿久比町一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

令和2年度 決算報告

新型コロナウイルス対策関連 により異例の決算規模

実質収支 335,544千円 黒字

令和2年度 一般会計決算



歳入

(増減率)

国庫支出金 前年比 262.4%増

一人一律10万円の特別定額給付金
地方創生臨時交付金

町債 前年比 188.6%増

新学校給食センター建設事業債
防災行政無線デジタル化事業債

町税 前年比 0.5%減

法人税 27.7%減
固定資産税 1.3%増

歳出

(増減率)

総務費 前年比 248.4%増

特別定額給付金給付事業

教育費 前年比 97.8%増

新学校給食センター事業

消防費 前年比 66.1%増

防災行政無線デジタル化事業

民生費 前年比 4.2%減

子育て世帯に児童一人1万円の臨時特別給付事業
の増(ただしコロナ禍で子ども医療費は減)

令和2年度 主な事業の実施状況

①住みつづきたい快適なまちづくりのための推進施策

- 第6次阿久比町総合計画
令和3年度から
10年間の計画



②みどりと共生する安全なまちづくりのための推進施策

- 同報系防災行政無線設備のデジタル化



③人にやさしい健康・福祉のまちづくりのための推進施策

- 病児・病後児保育
実施施設あぐい病児の森
(あぐい小児科クリニック敷地内)



④人を育てる教育・文化のまちづくりのための推進施策

- 学校給食センター
調理能力 最大4,500食/日



⑤活力ある産業のまちづくりのための推進施策

- 排水機場の更新整備(植大地内)



⑥みんなでつくる参画と協働のまちづくりのための推進施策

- シティプロモーション
- 阿久比駅前看板改修
- 名鉄名古屋駅でのPR



令和2年度 特別会計・企業会計決算

区 分		歳 入 決 算 額	歳 出 決 算 額	差 引 額
国 民 健 康 保 険		23億8,022万7千円	22億9,722万円	8,300万7千円
介 護 保 険		19億1,993万5千円	17億8,260万7千円	1億3,732万8千円
後 期 高 齢 者 医 療		4億918万7千円	4億814万1千円	104万6千円
水道事業会計	収益の収支	6億903万4千円	5億6,924万8千円	3,978万6千円
	資本の収支	1,240万3千円	1億2,782万2千円	※1△1億1,541万9千円
下水道事業会計	収益の収支	5億2,903万円	5億1,040万7千円	1,862万3千円
	資本の収支	1億9,367万3千円	3億2,539万3千円	※2△1億3,172万円

※1 不足分は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金で補てん。

※2 不足分は、当年度分損益勘定留保資金で補てん。

常任委員会レポート

9月14日に文教厚生委員会を、15日に総務建設委員会を行い、それぞれの委員会に付託された議案の詳細な説明を受け、審査を行った。主な質疑は次のとおり。

総務建設

議案第37号
令和3年度阿久比町一般会計補正予算（第5号）

認定第1号
令和2年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について

問 町民税の収納について、コンビニ収納が始まり利便性が良くなったが、平成29年から大きく変わらない。その評価と、納税手段別の納税割合。

答 収入率は全体で、昨年より0.1%上昇している。新型コロナウイルスの影響で収納率が減少すると見込まれたが、コンビニ収納により現状の収納率を維持でき、効果があつた。全体の納付件数は、7万4千件ほどであり、そのうち口座引き落とし納付を引くと3万1千件で、そのうちコンビニ収納は4割ほどの結果となった。納付方法の多様化により、ニーズにこたえている。

問 観光振興事業費の菊花展補助金第三者委員会の報償費とあるが、第三者委員会の構成や任期。

答 委員1人3000円の3回、10人を想定。委員については、知見を有する者を予定している。

問 生ごみ堆肥化装置補助金が昨年より倍増しており、非常に良い傾向である。一般質問でキエーロという生ごみ処理機の検討があつた。当局は一度検証したいとしていたが、検証結果はどうなっているのか。採用の方向で検討しているのか。

答 常滑市等がキエーロの關係の補助をしている。キエーロ製作金額の負担割合が今ある購入補助費よりも高い金額になりそうで、製作にかかる費用を聞き取りしている状況。まだ採用までは至っていないが、単価が安くないれば検討していきたいと考え、情報を集めている。

（副委員長 山本良輔）

文教厚生

議案第37号
令和3年度阿久比町一般会計補正予算（第5号）

認定第1号
令和2年度阿久比町一般会計歳入歳出決算認定について

問 小中学生全員と教職員、学校にネットワーク環境、サーバーネットワークはすべて完了したか。

問 PCB廃棄物処理は昨年もあつたが、まだ他にも処理しなければならぬものがあるのか。

答 生徒1人1台の端末は完了、高速のWiFi環境は整ったが、先生の端末は不足している。また、全部の小中学校が一斉に使用すると、容量オーバーになることが判明。来年夏にサーバーの入替作業を行う予定。

問 家庭用WiFi40台を購入とあるが、小中学生の家庭に対し、40台分WiFi環境が不備なのか。

問 予算計上されている中学生の平和体験事業がコロナ禍で中止されている。県内の他施設に変更または、GIGAスクールでリモート等やれる方法を検討したか。

答 40台分は準要保護の家庭で使う予定。基本は、各家庭でWiFi環境を整備してほしい。

答 本来、平和体験事業は、その場に行つて学んでくることを目的としているが、GIGAスクールで使っているタブレットを使つての学習も今後研究していきたい。

認定第3号
令和2年度阿久比町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 居宅介護サービスは、今後増えることが想定されるが、今後どのように展望するか。

答 令和3年度から5年度までの、第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画において、町民が入所・通所できる2施設を建設する計画としており、準備を進めている。

（副委員長 竹内卓美）

ここが
聞きたい

一般質問 町政を問う

今議会では、9月7日(火)・8日(水)に、5人の議員が一般質問を行いました。

一般質問は、町政全般にわたって執行機関(町側)に疑問点をたずぬものです。

事前に議長に通告した内容を、受付順に本会議場で質問します。

持ち時間は町側の答弁を含め1人60分です。次のページから、質疑の概要を1人1ページで掲載しています。

今回の傍聴人数 延べ **22人**

ページ	議員名	質問項目
8	新美三喜雄	1. 都市計画道路環状線の進捗 2. 公表されている令和元年度決算の財政状況 3. コロナ禍における地方創生臨時交付金の使途
9	都築 清子	1. 住民サービスの向上 2. 中学生の学校生活
10	澤田 道孝	1. 阿久比町に土石流災害の心配はないか
11	山本 恭久	1. 新型コロナウイルス感染症対策
12	小柳みゆき	1. 危険な通学路 2. 生理用品と女性支援

答弁者

総

…総務部長

民

…民生部長

建

…建設経済部長

教

…教育部長



各議員が質問した記事に関連するSDGsの目標アイコンが掲載されています。

次回の議会開催予定

第4回定例会

12月3日(金)から開催の予定です。

都市計画道路環状線



名古屋鉄道高架案が有力

問 環状線は、本町の東西線として西尾知多線と並び重要な道路として、また新半田病院や中部国際空港及び東部地区の阿久比半田線へのアクセスとして早期着工が期待されている。

答 2018年3月定例会において同僚議員の質問に対し「町内部において実現可能な案を検討している」と回答しているが、当時どのようなプランを検討したか。

答 町長 当時、実現可能な案がないか検討したが、県に示すことができていない。県の建設局長から環状線には課題が多いとの見解もあり、今後調整を進める。

問 2020年2月県知事建設事務所の企画調整監から道路高架案・道路アンダー案・鉄道高架案が示されたが、野崎交差点平面交差の要望だと鉄道高架案を有力案とするか。

答 町長 環状線は野崎交差点を平面交差にて整備することが可能な案を県に要望している。本町は道路構造や町民の利便性など総合的に思案し、鉄道高架案が最も有力案だと考えている。

問 NAMトライアングル構想には欠かせない道路の一つと思われるが、どう推進するか。

答 町長 本町は名古屋のN、阿久比のA、三河のMを結ぶNAMトライアングルラインによる町の発展を目指している。特に南北に結ぶ名古屋半田線を最も重要な路線として早期整備を期待している。三河とのアクセス道の計画で最重要路線は名古屋三河道路である。

環状線も東西を結ぶ重要な道路だが、現在は新半田病院への暫定道路の整備を半田市と連携して進める。

令和元年度決算の財政状況

借金返済計画は順当



地方債残高は、住民一人当たりになると類似団体に比べ倍額あり積立金（財政調整基金）は約半額と厳しい状況である。また目的別歳出は同比較において、民生費は高いが商工費・土木費が約半額である。

答 総 新庁舎の令和2年度末元金残高は約22億円。元利償還金は令和5年度まで約1億3千6百万円、令和28年度に償還終了。新学校給食センターの元金残高は約13億円。元利償還金は令和6年度に約5千2百万円となり、令和32年度に償還終了。

問 新庁舎・アグピアホール（総工費46億円）また新学校給食センター（総工費20億円）の借金返済計画。

問 今後の財政調整基金の適正額はどれほどと読んでいるか。

答 総 標準財政規模の20%程度と考え、この水準を維持していく。

問 商工費・土木費が少ない理由。

答 総 類似団体の東浦町及び武豊町と比較すると、商工費は同水準で妥当。土木費は低い水準にあるが、道路及び河川延長が少なく、港湾・町営住宅が無く、喫緊の課題である教育・子育て支援事業を重点化したこと。

コロナ禍の地方創生臨時交付金

今後支援策を講ずる



問 今までの使途。今後の支援策。

答 総 すでに支援事業として23事業、約3億6千万円支出。本年度も必要な感染の検査費用の助成や生活支援全般にわたり、今後も必要とする支援策を実施していく。



新美三喜雄 議員
(新済会)

利便性の高い情報発信が必要



アグナビ AguNaviアプリダウンロードを

情報を得る、共有するためにはICTは欠かせないものとなった。窓口対応と合わせて、住民にとって利便性の高い情報発信が必要。

問 町情報発信の各ツールの現状。

ア ホームページのアクセス数と更新の頻度。
イ ツイッター配信の頻度。
ウ アグナビの登録数と、利用者を増やす工夫。

答 **総** ア 令和元年度52万3543件、令和2年度68万5705件。

各課において最新の情報を随時掲載し、政策協働課でチェックしている。
イ 平均で2日から3日に1回。今後も多くの情報をリアルタイムに配信できるように努める。

ウ 8月末現在の登録者数は2281人。ホームページや広報チラシなどで登録を呼びかけている。安全安心を届けるアプリなので、アプリのダウンロードをお願いしたい。

問 お亡くなりになった際に必要な「おくやみ手続き」をわかりやすく。過去3年間でお亡くなりになった人の数。

答 **民** ア 「おくやみ手続きハンドブック」の作成はどうか。

・平成30年度244人
・平成31年度278人
・令和2年度251人
イ 現在の「手続き一覧表」をさらにわかりやすいハンドブックの形に改良する。

問 県が開発した「コミュニケーション支援アプリ」の導入はどうか。



都築 清子 議員
(公明党)

コミュニケーション支援アプリ



答 **民** 広報及びホームページで紹介するほか、関係各種団体にPRするなど普及啓発を図る。

中学校の校則と制服

関係者の意見をふまえる



成長著しく、多感な時期である中学生時代をより快適に学校生活を送られるよう、環境を整えていかなければならない。

問 校則

ア いつ誰がどのような時に見直すのか。

イ 近年の校則の変更内容。

ウ 保護者の意見。

答 **教** ア 随時、社会環境の実情に応じて、生徒と保護者の意見を尊重しながら、生徒会や教員が見直し計画を立て、最終判断は校長が行う。

イ 通学靴などの色を「華美にならないもの」に変更した。

ウ 今のところ意見は届いていないが、教育委員会や中学校に伝えていただきたい。

問 トランスジェンダーへの配慮が必要だけでなく、実用的な観点からも制服の見直しを考えた時期が来ているのではないか。

答 **教** 生徒、保護者、教員の考えが概ね一致した上で、制服は見直すべきだと考える。様々な考えがあるので、中学校と協議しながら研究を進める。



令和3年度版 生徒手帳より

福住地区 土砂堆積



町土壌汚染防止条例違反にて告発も検討

7月3日、静岡県熱海市で土石流による災害が発生した。

本町では土石流の発生する心配は無いのか。

西尾知多線のミニストップ付近の住民から土砂を片付けてほしいと言う要望が寄せられている。

行政の責任として、大雨による土石流災害の発生のおそれがあるにもかかわらず、現状のまま長く放置されていることは大変問題である。

問 熱海と同じ様な災害が発生する前に土砂を整理すべきであると、近隣住民が心配している。解決策と住民への説明。

答 建 本町は事業者等に何度も指導している。

事業者等は、是正のため福住地区の管理する池の埋立てを地区に提案し、町から許可を受け実施したが、搬出できなかった土砂が現在も堆積しているため、町より崩落対策を講じるよう指導している。さらに本町としては、事業者に対し町土壌汚染防止条例違反による告発も検討している。

住民への説明は事業者等が同条例に基づき行っているほか、地区が回覧により埋立て等の案内を行っている。



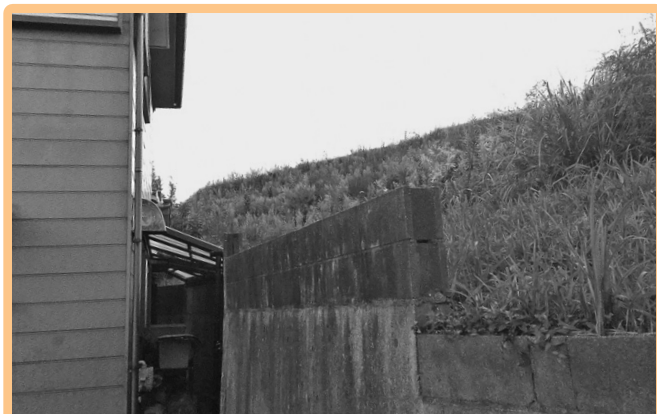
澤田 道孝 議員
(佐和の会)

問 8月20日、中日新聞によると国は盛り土撤去費用を自治体に支援するとの記事がある。本町はこの自治体支援を受ける気があるか。

答 建 「盛り土の撤去費用に関する国の自治体支援について、関係省庁が新年度予算の概算要求に関連経費を求める。」と報道されており、どのような盛り土を支援の対象とするのか、国の動向を見ながら、情報収集に努める。



高さ7m程に積み上げられた土砂



民家にせまる盛り土

新型コロナウイルス感染症対策



2回接種完了80%超に全力傾注

問 ワクチン接種の現状と課題を踏まえた今後の展開。

答 町長 ワクチン接種券は、すでに対象者全員に発送済みで、予約受付は、全年齢の方が予約可能な状況である。

藤田医科大学病院での大規模接種会場の接種枠が頂けた場合には、速やかに予約ができるよう対応している。

課題は、ワクチン供給不足により、一般の方への接種が思うように進んでいないことで、現在、供給量の範囲いっぱいまで予約枠を設定している。無駄防止のため、キャンセル待ち対応者の登録を行っているが、接種完了者が増えることによって希望者の減少が懸念される。

11月中には、対象者の8割以上の方が2回接種を終えるよう今後の接種を進める。

問 ワクチンの混在対策。
答 民 個別接種で提供されるワクチンは、ファイザー社製のみであり、混在することはない。

問 妊婦さんと、その家族に対する優先接種。

答 民 キャンセル待ち登録をご案内し、キャンセルやワクチンの余剰が出た場合に、いち早く接種ができるようにすると共に、電話予約枠に一部妊婦優先枠を設定して対応している。

問 受験対象者（中三・高三）の優先接種。

答 民 町の個別接種においては、受験対象者の優先枠を設けていないが、大規模接種会場の枠が取れた際には、中学3年生の保護者に事前の情報提供を行い、一部優先受付を実施した。

高校3年生に対しては、県が学外での集団接種を実施するよう進めている。

問 コロナワクチンの正確な情報提供。

答 民 厚労省の専用サイトや、本町のホームページなどの情報を確認して頂きたい。

問 自宅療養や入院の判断基準。

答 民 全て保健所の判断で行われており、それらの基準は、承知していない。

問 自宅療養者にパルスオキシメーターを無償貸与することへの見解。

答 民 無償貸与は、保健所のほか、本町でも独自に行っており、現在10個を常備している。

問 生活困窮者支援や孤立対策。

答 民 生活困窮者支援として、昨年度は、町税等の猶予を実施した。引続き、今年度も国保税等の減免や傷病手当金の支給を実施している。

社会福祉協議会での生活福祉資金貸付事業も拡充されている。

孤立対策として、買い物支援を実施している。

問 地域経済対策。

答 建 国より経済支援対策の一つとして、臨時交付金（事業者支援分）の追加交付が示された。

現在、それらの事業内容について検討している。

問 医療機関との連携強化対策。

答 民 常に協議を行い、相互の協力体制で事業を進めている。今後も良好な連携体制を保っていく。

問 小・中学校の活動制限による学力・体力低下などの影響と、今後の方向性。

答 教育長 一学期の学習カリキュラムは順調に進み、学力、体力の低下はないと考えている。タブレットが活用できる環境整備や、心のケアにも十分配慮しながら、徹底した感染拡大防止対策を施していく。



山本 恭久 議員
(黎生の会)

危険な通学路

あらたな看板を設置



新しく設置された看板



今年6月28日の千葉県八街市の通学路での児童5人死傷事故があった。事故を未然に防ぐことが大切である。町内全体の通学路と保護者から指摘があった通学路について、改めて考える。

問 この事故をうけて全国で「危険な通学路」の見直しがあった。

本町でも危険な通学路等の点検・確認など改めて行ったか。

答 教 各小中学校で確認。8月25日阿久比町通学路交通安全対策会議を開催。危険箇所は早急に安全策を講じていく。

問 英比小学校南の時間規制による車両通行止めとなる通学路について

ア 車両通行止めの7時30分から、生徒が登校を終える8時過ぎまでに25台ほどの違反車両の通過を確認している。

その対策。

イ 保護者からは、交通事故以外にも「人目がなく、不審者がいても助けを求められない」「急な雷雨や竜巻などに対しても身を隠す場所がない」との声が上がっている。現状に合った通学路に変更する考え。

総 **ア** 警察に現場の確認と取り締まりを依頼。町が設置した看板が劣化していたので交換し、新たな看板の設置も検討。

教 **イ** この道路は踏切を回避し、交通量が少ないという安全第一の理由から通学路に指定している。中学校に伝え、不審者対策、天災対策を踏まえ協議してもらおう。

生理用品と女性支援

支援方法を考えていく



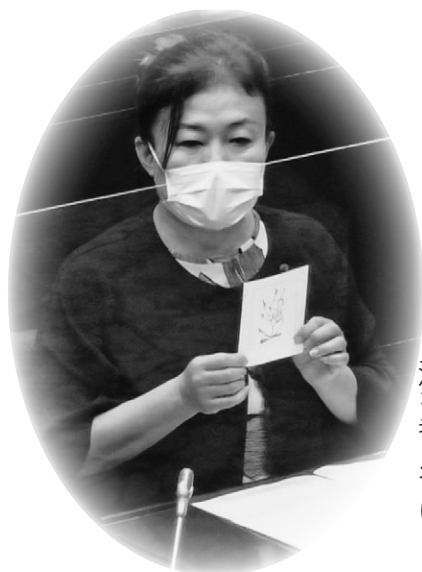
コロナ禍において様々な問題がおきている。その中の一つである「生理の貧困」が明るみに出たことをきっかけに、学校の女子トイレに生理用品を常備する自治体が増えている。

この問題は貧困以外にも、生理の不快感や苦痛を軽減し、教育の機会を妨げないための施策であり、女性支援に通ずると思う。

問 学校のトイレに生理用品を常備することの必要性と貧困問題をどのように考える。

答 教 本町では必要があれば保健室に用意してある。メリットは突然生理になったとき。デメリットは衛生管理が難しい。自分で用意する心構えを身に付けることが大切である。

学校へ寄贈していただいた生理用品なども十分活用し、貧困問題を全体的なものと捉え、援助方法を考えていく。



小柳みゆき 議員
(桜海会)

生活が苦しいなどの理由により
生理用品の購入が困難な方へ
生理用品をお渡しします。

総案案内に右図のサインがありますので、
指差しして下さい。

お名前や住所は、お伺いしません。

1階女子トイレに掲示の案内文

問 本町でも希望者に生理用品を配布しているが、一般に知られていない。

広報やホームページで案内をする予定。

答 総 生活困窮者を対象とした生理用品の配布は、役場庁舎と保健センターで実施、社会福祉協議会では、生活困窮者の相談の中で、食糧支援などと同時に生理用品を配布している。生活困窮者を対象として、試験的に実施している事案のため、現時点では広報などで案内する予定はない。



あの答弁は どうなった!

01 廃屋対策

議会だより 第174号掲載 (2017年8月1日)

Q

空き家の有効利用に
ついての考え

A

所有者を指導する中で利用方法の相談を受け、貸家や解体後のポケットパークなどの利用を検討する。

現在は

本町は令和2年3月に空家等対策計画を策定し、関係4団体との協定締結や空き家バンクを創設した。今年度は、特定空家等認定基準を定め、空き家の適正な利活用を促進する。

02 AED設置

議会だより 第176号 (2018年2月1日)

Q

未設置の宅老所や
集会所に設置すべき

A

設置する方向で考える。

現在は

未設置の宅老所2ヶ所の内、草木宅老所には、平成30年度に設置した。
宮津（現：東部）宅老所は、令和元年5月よりAED設置済みの宮津公民館に移転した。
避難所となっている高根台集会所ほか2施設には、平成30年度に設置した。

03 高齢化社会と対応

議会だより 第176号 (2018年2月1日)

Q

地区体育館建設計画

A

アンケートにおいて求める声も多く、建設実現に向け前向きに取り組む。

現在は

当面はスポーツ医・科学研究所を再利用しながら、「体育館建設を考える町民会議」で頂いた御意見を参考にし、今後も体育館の在り方について調査、研究を進める。

計報

竹内 強 議員



竹内 強 議員
は、令和3年9月18日逝去されました。（71歳）
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

〈略 歴〉

阿久比町議会議員
・平成27年5月～
文教厚生委員会委員
・平成27年5月～
平成31年4月、
令和3年5月～
総務建設委員会
副委員長
・令和元年5月～
令和3年5月
議会だより編集特別
委員会副委員長
・令和元年5月～
令和3年5月

私は言いたい! 町民の声

町議会への期待・要望・知りたい事 及び 地区の自慢 など

議決権を持つ議員の皆様へ

草木地区 竹内 隼人

このところ国会議員や地方議員の不祥事が後を絶ちません。本町においても、新聞紙上で明らかにされた「みんなの菊花生展」を主催する菊花連合会の不明朗会計や、議会だよりに掲載された、ある議員の協議会への無断欠席問題が、明らかになっています。

地域においても、「ボランティア活動にすすんで参加します」という町民憲章の意義が、実質成果に結びつかず地域コミュニティの動きも不十分になっており、議会及び行政に町民の声が十分届いているとは思いません。

今の議会は、役割と権限を封鎖して何もやらない、出来ないという一組織程度になり下がっているのではないかと。

そこで要望します。議員は、町民の意志・意見の代弁者でありボトムアップの情報伝達の有力な手段であることを忘れないでほしい。往々にして、条例や前例にこだわり、保守的に陥りやすい行政を側面からチェック

して、町のため町民のため、条例等を見直し、時として議員立法の権限も駆使して難解な課題を解決に結びつけるよう期待しています。

また、行政と議会は、車の両輪と言われお互い切磋琢磨して町民のため「誠実と公正」「公平と平等」をモットーにお互い連携して働き続けてほしい。そして、政策実現には、行政と議会と町民が三位一体で取り組み、人財の育成・他との関係性・地域コミュニティ構築を目指すことが、重要だと思っています。



ご意見有難うございます

町議会議長 渡辺 功

私たち議員は、条例案等の審議や意見書案、決議案の提出、さらには行政のチェックなど精力的に活動を行っています。議員には、議案の提出権はあるものの、予算などの提案権はありません。したがって、議員提出議案を出すためには、財源の見通しや法令、他の条例との整合などの体制整備が必要であります。単に他市町の条例の模写あるいは売名のための提案にならないよう、議員や議会事務局の立案能力を高め慎重に対応していかねばなりません。

二元代表制の一翼を担う町議会の役割も一層大きくなり、町民の皆さまに選ばれた議員が、皆さまの声を背景に提案・議論をしながら、町政を発展させていくことが益々重要となります。今後とも、公平で公正な議会運営により、執行機関としっかりとした議論を重ね、住民福祉の向上に努力していく所存であります。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

編集後記

秋の色合いも濃くなり過ぎしやすい時節となりましたが、いまだコロナ禍の収束は見えずとも、経済活動との両立を考え、ウィズコロナの生活を安定していかなくてはなりません。

本誌も今号より住民参加型をテーマに、町民の声を反映し、手に取って頂ける紙面に転換していくと試みております。ご意見をお待ちしております。(新美三喜雄)

議会だより編集特別委員会

委員長 新美三喜雄
副委員長 小柳みゆき
委員 久保秋男
委員 瀧塚政明
委員 竹内卓美
委員 山本良輔

次回定例会

12月3日(金)

午前10:00～
開催予定

皆さんの傍聴を
お待ちしております!